

私たちは廃棄物を
処理しているのではない
資源を製造しているのだ

人とつながり、資源をつなぎ、未来へつなぐ物語





それって「廃プラスチック」ですか？

この数十年間は、原油価格の高騰に始まる
旺盛な再生資源需要を受けて、本来廃棄されるべき
低品質なプラスチック廃棄物までもが世界規模でリサイクルされ、
深刻な土壌汚染を引き起こしていました。
しかし、日本で適切に処理された廃プラスチックには
高品質なものも多かったのです。

今、プラスチックリサイクルは 大きく変化しています

国連では、2030年までの共通目標SDGs(持続可能な開発目標)の中に、
「産業や企業、消費者に廃棄物の発生防止と再利用を促すこと」が
盛り込まれており、持続可能なプラスチックリサイクルが求められています。
これまでの認識のまま低品質な廃プラスチックの流通が続けば、
築き上げてきたリサイクルの環は消えてしまうかもしれません。

他国を汚染しない
持続可能なリサイクルの環を



私たちはゴミ屋じゃない。
資源をつくっているんだ

私たちが「資源」を「製造する」という 意識を持つことで未来は変えられる

まずは私たちの認識を変えていく必要があります。

日々、プラスチック廃棄物をリサイクル処理機を使って

品質を整え、有価物を作り出しています。

決してゴミを処理しているのではないのです。

価値のある資源を創り出しています。

この仕事に誇りを持って従事することが、

持続可能なプラスチックの未来を創っていくのです。

「資源プラ」という、新しい提案



資源プラ
RESOURCE PLASTIC



資源プラ[®]
RESOURCE PLASTIC



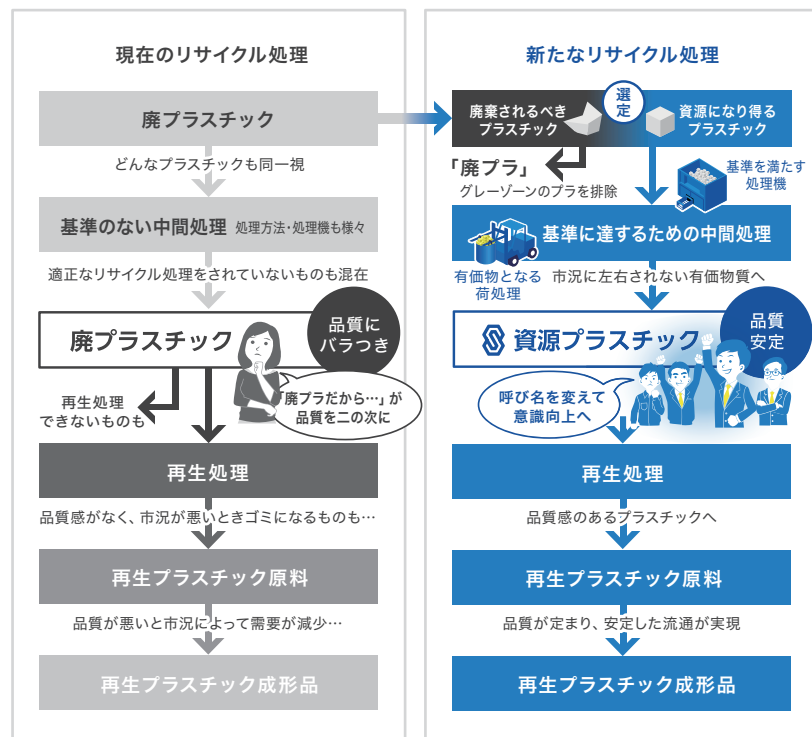
有識者の協力が集まり、 ルール、基準づくりが始まった

2012年には「資源プラ」の名のもと、
「廃プラという呼び名を変え、業界の意識を変え、
品質を高める」という趣旨に賛同して、
有識者たちが無償の協力によって集まるようになりました。
業界の様々な専門家、同業者、機械メーカー、
国内外の法律に詳しい専門家らが
「プラスチック資源を効率よく、大地を汚染することなしに
継続的に循環させるルール、基準作り」を目標に
話し合ったのです。

広がる、「資源プラ」のコンセプト

2018年には一般社団法人資源プラ協会の設立、
セミナーによる周知、判断基準作り、審査などが行われました。

資源プラの取り組みは、始まって間もないながらも
多くの企業に採用され、広がりを見せています。





資源プラのルールを決め 安定したリサイクルの流れをつくる

品質の高いプラスチックリサイクルを実現するために
「資源プラスチックの定義」を以下のように定義付けました。

資源プラの定義

- 1 適切な前処理、中間処理を施す事で、全量再生プラスチック原料の基材として利用できる品質を保持する処理物である事。
- 2 品質とは、汚れの付着や異物の混入の程度、中間処理に伴う物性低下の程度などの事であり、具体的な品質基準は別途定める。
- 3 処理物は輸送時や保管時において、取り扱い易く、物理的・化学的に安定であり、安全かつ衛生的に取引ができる荷姿に仕上げられている事。
- 4 プラスチック廃棄物の適切な処理を進めるため、関連法令に定める基準を満たし、法令を遵守する事。
- 5 輸出に供される処理物については、輸出に関する国内法および国際条約、輸出先の国内法に定める規制基準に適合する事。
- 6 盗品その他財産に対する罪に当たる行為によって領得された物(盗品等)など、違法・脱法行為に由来するプラスチック廃棄物の処理物ではない事。

持続可能な未来のために
資源プラスチックリサイクルの
仕組みを国際的ルールに

「プラスチック資源を公正に効率よく、汚染することなく
継続的に循環させる」ことを目標につくってきました。

私たちは、この資源プラのルールと考え方を
日本のプラスチック輸出のルールとする働きかけを行っています。

廃プラを「処理する」から
資源プラを「製造する」へ



資源プラ®
RESOURCE PLASTIC



廃プラ4種
選別ライン

廃自動車部品、廃家電
廃食品容器、廃パレット
PETボトルと廃プラ全般



PANA-CHEMICAL
株式会社 パナケミカル

40年 月7,000トン 月2,000トン

人とつながり
資源をつなぎ
未来へつなぐ

SUNMORE

風力式選別機
疾風

「廃プラを処理する」のではなく、
「資源プラを製造する」へ。

PANA-CHEMICAL
株式会社 パナケミカル

40年 月7,000トン 月2,000トン





PANA-CHEMICAL **45th**
Anniversary

株式会社パナ・ケミカル

所在地 東京都杉並区上高井戸 1-8-3 エーム館

TEL : 03-3302-7531 (代) FAX : 03-3306-0096

E-mail : support@panachemical.co.jp

www.panachemical.co.jp



一般社団法人

資源プラ協会

www.shigenpla.com

一般社団法人 資源プラ協会は、リサイクル処理されたプラスチックを「資源プラスチック (以下、資源プラ)」、そうでないものを「廃プラ」と区別して呼び、排出事業者やリサイクル処理機メーカー、再生事業者、商社に対して、「資源プラ」の品質向上に関する情報の提供、普及啓蒙活動及び審査認定、出版物制作、セミナー開催、製造装置や機器の開発販売、調査、研究事業、コンサルティング等を提供いたします。

一般社団法人資源プラ協会

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-10-3 エグゼトゥール日本橋 401

E-mail : info@shigenpla.com